



報道関係者各位
プレスリリース

**2017年5月31日 11:00 解禁情報です！
お取り扱いの程、宜しくお願い致します。**

2017年5月31日

**KDDI 社発表の複数人参加型次世代コミュニケーション VR プロジェクト
「VR appli (仮)」にモノビットエンジンが採用！
モバイル端末でのマルチコミュニケーションを実現！！**

株式会社モノビット（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：本城 嘉太郎、以下モノビット）は、2017年5月31日、KDDI 社発表のモバイルネットワークを介した複数人参加型次世代コミュニケーション VR プロジェクト「VR appli (仮)」にリアルタイム通信エンジン「Monobit Unity Networking 2.0」及び「VR Voice Chat 2.0」が採用されている事を発表いたします。

なお、同アプリでは弊社の製品であるリアルタイム通信エンジン「モノビットエンジン」を利用する事により、複数人で体験できる VR 空間での音声会話や3D アクションスタンプ（キャラクターのモーション）などを使ったマルチコミュニケーションの実現を目指すものです。



■コミュニケーション VR プロジェクト「VR appli (仮)」に関して

KDDI 社は、2017年6月3日以降、モバイルネットワークを介して、複数人が同時に参加し、コミュニケーションが可能な新しい VR が体験できる特設ブースを、期間限定で設置します。

同社は、VR を活用した未来のコミュニケーションの可能性の追求に取り組んでおり、これまでの電話、ビデオチャット、メール、SNS などのコミュニケーションを超えて、感情や気持ちをより自由に楽しく表現できる次世代コミュニケーションツールとして期待しています。

このたび、お客さまは設置する VR ブースにおいて、音楽や映像による融合空間、共有スペース、シアター（360° コンテンツ、静止画、動画）などの目的にあわせた VR 空間をお楽しみいただけます。

なお、複数人が参加できる共有スペースでは、お好みのキャラクターに扮して友人や知人などと、VR 空間にて会話や3D アクションスタンプなどを使用した新しいコミュニケーションが体験いただけます。



KDDI 株式会社 au トピックス「複数人参加型次世代コミュニケーション VR の体験について」

<https://www.au.com/information/topic/mobile/2017-018/>

■「VR Voice Chat 2.0」製品概要



今、VR コンテンツにおける“リアルタイム・コミュニケーション”の必要性が高まっています。『VR Voice Chat』（以下、VRVC）とは、VR 空間内で複数人による物理同期やボイスチャットを手軽に実装できる Unity 専用のアセットです。自分の動きや声をネットワークで通信し、リアルタイムで VR 空間を共有することで、VR コンテンツの新たな楽しみ方や深い没入感を創り出すことができます。さらにゲームだけではなく、様々な業種で制作される VR コンテンツにも、VR ボイスチャットを簡単に搭載できます。なお、VRVC はモノビットエンジン公式サイトにて、無料ダウンロードいただけます。

▼製品ダウンロード先

<http://www.monobitengine.com/vrvc/>

■「Monobit Unity Networking 2.0」製品概要





「Monobit Unity Networking」(以下、MUN)とは、Unity専用の無料アセットで、クライアントプログラムだけでマルチプレイゲームを簡単に実装できます。さらに新製品「Monobit Revolution Sever」(以下、MRS)の新コアを採用し、2.0へバージョンアップ致しました。なお、MUNはモノビットエンジン公式サイトにて、無料ダウンロードいただけます。

▼製品ダウンロード先

<http://www.monobitengine.com/mun/>

<MUNの新たな特徴>

- 1, クライアントプログラムだけでマルチプレイを実現
- 2, 通信コアにMRSを採用し、大幅な高速化を実現
- 3, 標準サーバのソースコードが公開され、カスタマイズ可能
- 4, C#, C++言語でサーバにコードを記述することが可能
- 5, TCPに加え、UDP/RDUPも正式サポート
- 6, Unetインターフェースにも対応予定(今夏予定)
- 7, 自動冗長化の仕組みを提供予定(6月予定)

<Monobit Unity Networking 2.0基本性能>

- ・対応プロトコル: TCP/UDP/RUDP
- ・対応言語: C#(クライアント)、C++, C#(サーバ)
- ・対応ゲームエンジン: Unity(Unity Networking/IPv6)、Unet(順次対応予定)
- ・対応プラットフォーム: iOS, Android, Windows, MacOS, Linux, HTML5
PlayStation®4(順次対応予定)
Nintendo Switch™(順次対応予定)

■「Monobit Revolution Server」製品概要

MRSとは、オンラインゲームやネットワークアプリの開発・運用にご利用いただける高性能な通信エンジン&総合サーバパッケージです。Linux/Windowsサーバで動作し、あらゆるジャンルのマルチプレイ要素をスムーズに開発することができます。MRSは「オンラインゲームを支える技術」の著者でもある弊社CTO中島謙互設計の下、ネットワークエンジンのエキスパートが開発を手がけ、導入や開発、高スループットと高レスポンスに加えて柔軟な開発・運用を実現しています。なお、MRSはモノビットエンジン公式サイトにて、無料ダウンロードいただけます。

▼製品ダウンロード先

<http://www.monobitengine.com/mrs/>

<基本情報>



■「VRクラウド」の開発について

株式会社モノビットのミドルウェア事業部では、『モノビットエンジン』というリアルタイム通信エンジンを開発、販売しており、ネットワークゲームの基幹技術について高いノウハウを持っています。その最先端のネットワークテクノロジーとCTOの中嶋 謙互により、「VRクラウド」の開発を行い、VR内で世界中の人々が集えるVRオンラインコンテンツ制作をスムーズに行える環境を提供いたします。

■株式会社モノビットについて

株式会社モノビット（代表取締役社長：本城嘉太郎）は、ゲームとネットワークのテクノロジーをベースに、あらゆるエンターテインメントコンテンツ制作を行っている、エンターテインメントテクノロジーベンチャーです。自社開発のリアルタイム通信エンジンをミドルウェアとして販売しています。そして、近年、注目を浴びているVR/AR市場に本格参入も果たし、VR/AR対応ゲーム、360°動画をはじめとしたVR/ARコンテンツの企画・制作を行うほか、VR/AR事業各社と協力し、VR/ARに関わるビジネスプラン構築までプロデュースをおこなうなど、VR/AR事業を幅広く展開しております。

モノビットは多様な企画力・開発力を推進剤として、常に最新技術を積極的に取り入れながら、『世界で一番面白いゲームをつくる』を企業理念に新しいコンテンツを提供し続けます。

本社住所：東京都新宿区新宿1-9-2 ナリコマHD新宿ビル4F

設立：2013年1月

資本金：2,000万円

従業員数：90名

企業ホームページ：<http://monobit.co.jp/>

モノビットエンジン公式サイト：<http://www.monobitengine.com/>

MONOBIT VRサイト：<http://monobit.co.jp/vr>

■本件に関する報道関係者お問い合わせ先

株式会社モノビット

経営企画 担当：鹿住（カズミ）E-mail：j.kazumi@monobit.co.jp

東京都新宿区新宿1-9-2 ナリコマHD新宿ビル4F

TEL：03-6273-2753